

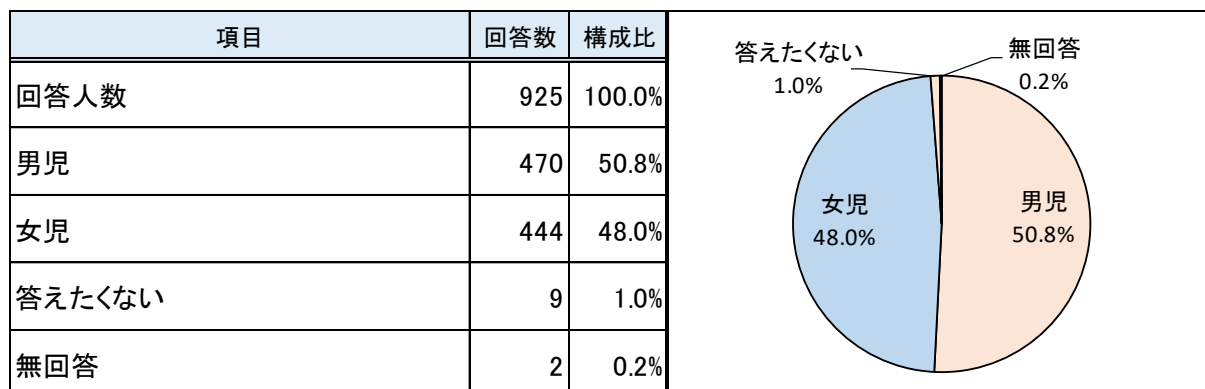
第 2 章 乳幼児

第2章 乳幼児

問1 対象のお子さん（封書の宛名の方）についてお聞きします。

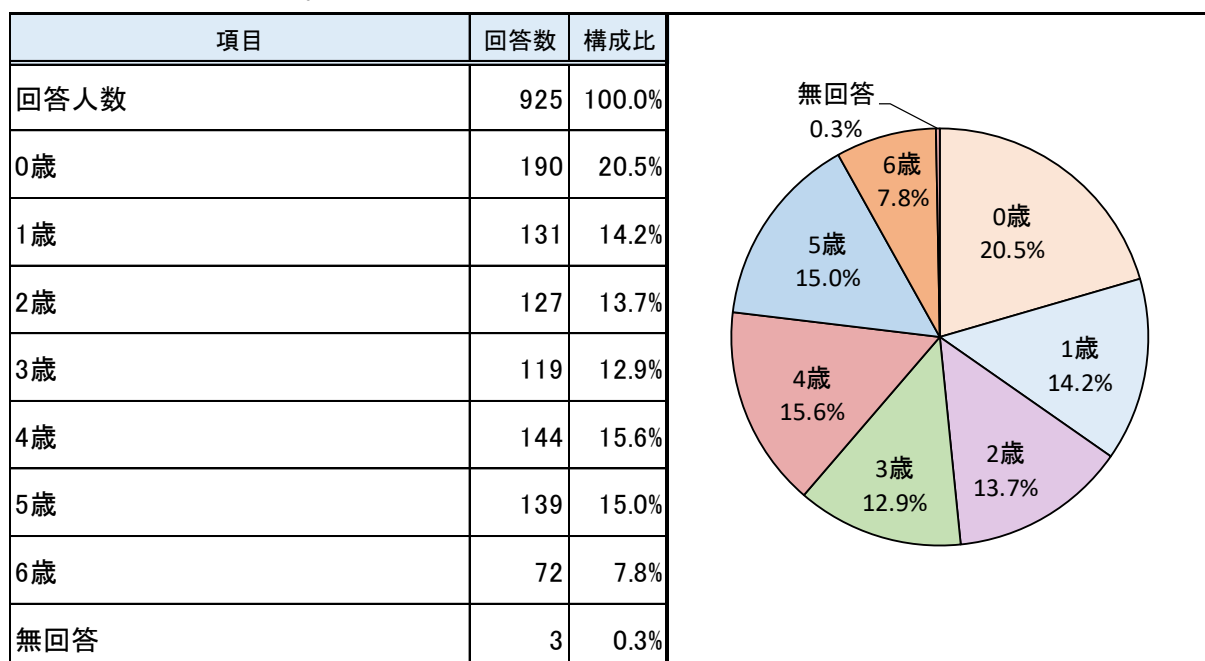
(1) 対象のお子さんの性別

性別については、「男児」が50.8%、「女児」が48.0%、「答えたくない」が1.0%となっている。



(2) 対象のお子さんの年齢（令和4年7月1日現在）

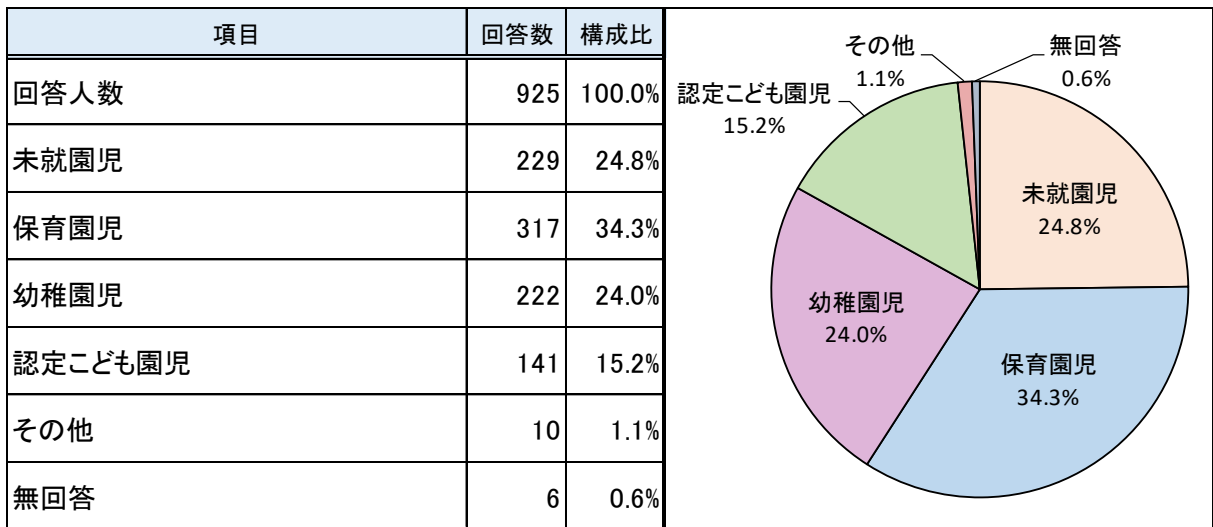
年齢については、「0歳」が20.5%と最も高く、次いで「4歳」15.6%、「5歳」15.0%の順となっている。



【乳幼児】

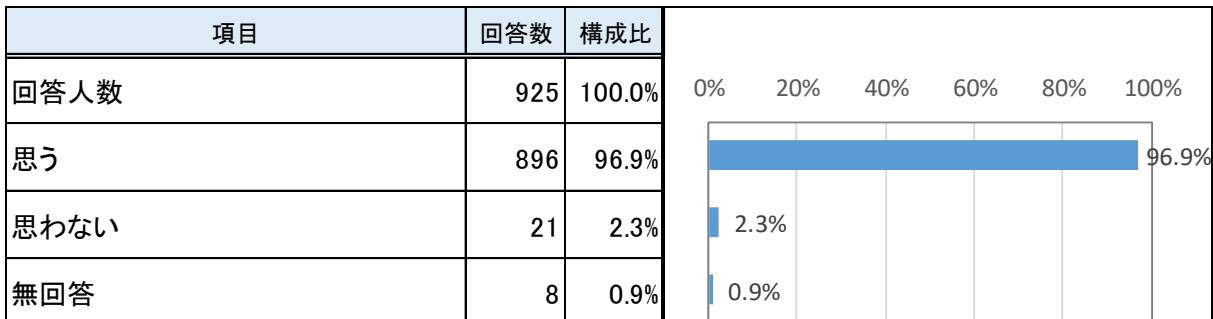
(3) 対象のお子さんの就園状況（令和4年7月1日現在）

就園状況については、「保育園児」が34.3%と最も高く、次いで「未就園児」24.8%、「幼稚園児」24.0%の順となっている。



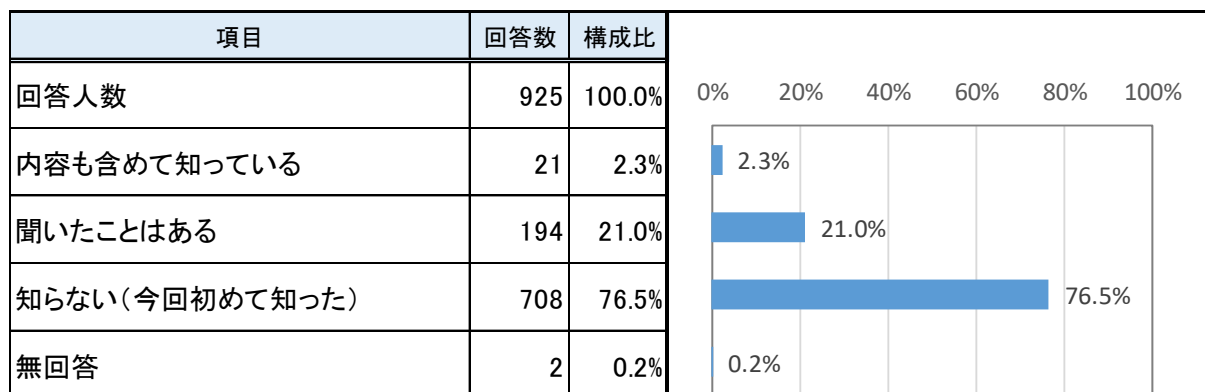
問3 あなたは（保護者）は、事故やけがを防ぐためには、地域住民や行政、関係団体が一緒にその予防に取り組む必要があると思いますか。（1つに○）

事故やけがを防ぐためにその予防に取り組む必要があると思うかについては、「思う」が96.9%、「思わない」が2.3%となっている。



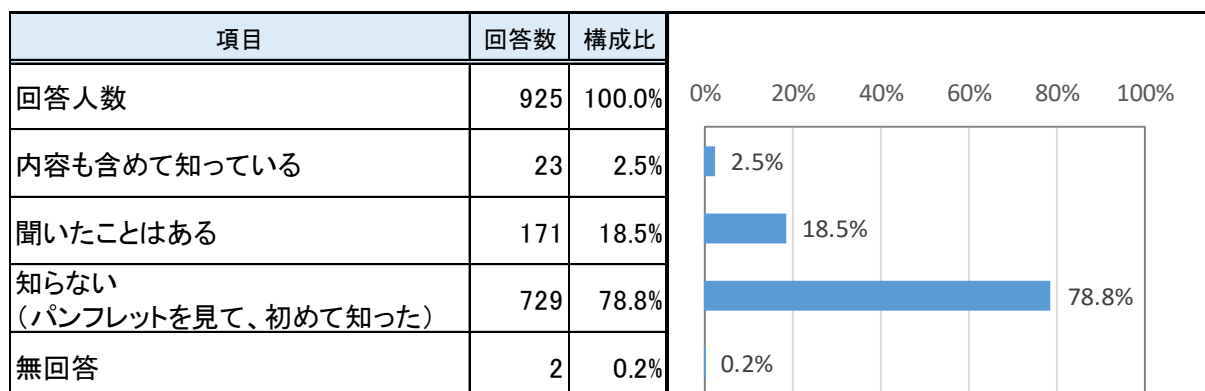
問4 あなた（保護者）は、鹿児島市が「セーフコミュニティ」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

セーフコミュニティの認識度については、「知らない（今回初めて知った）」が76.5%と最も高く、次いで「聞いたことはある」21.0%、「内容も含めて知っている」2.3%の順となっている。



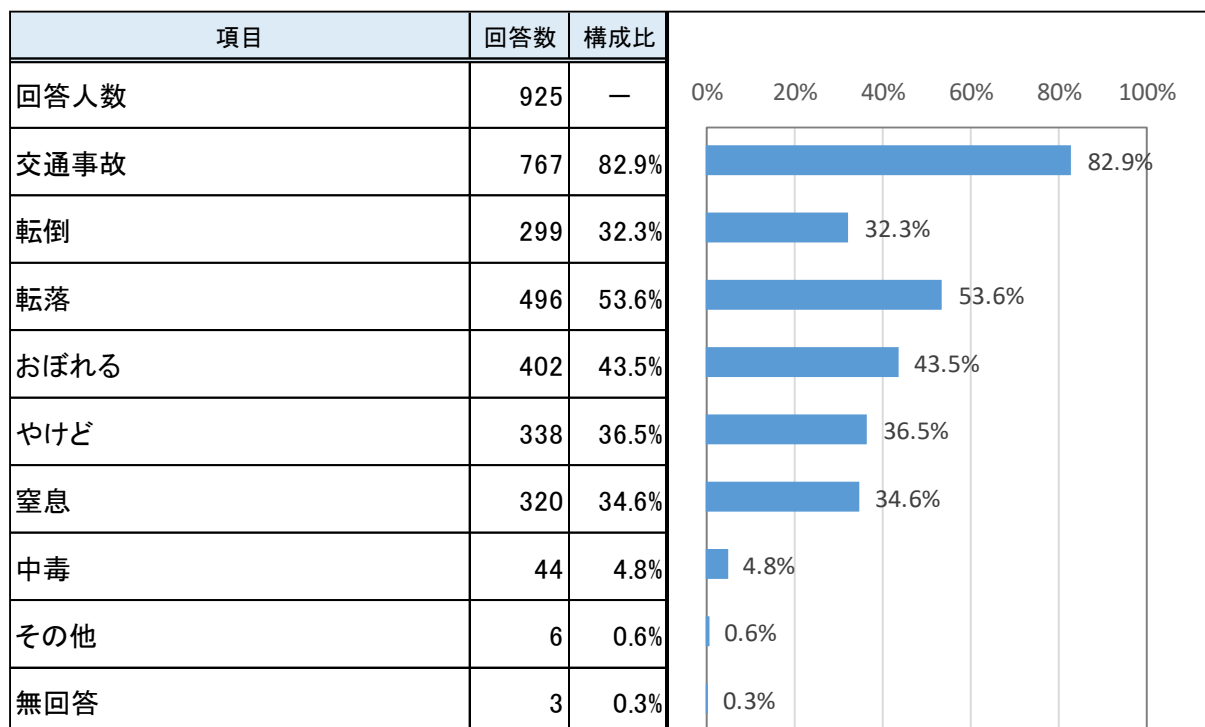
問5 鹿児島市の「セーフコミュニティ」では、重点7分野において、事故やけがを予防する取組を行っています。あなた（保護者）は、地域や行政、関係団体などで、このような取組を実施していることを知っていますか。（1つに○）

事故やけがを予防する取組の認識度については、「知らない（パンフレットを見て、初めて知った）」が78.8%と最も高く、次いで、「聞いたことはある」18.5%、「内容も含めて知っている」2.5%の順となっている。



問6 「不慮の事故」とは、「交通事故、転倒、転落、おぼれる、やけど、窒息、中毒など」をいいますが、対象のお子さんに対し、特に注意している「不慮の事故」は何ですか。（あてはまるもの3つまで○）

保護者が注意をしている子の不慮の事故については、「交通事故」が82.9%と最も高く、次いで「転落」53.6%、「おぼれる」43.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、男女ともに「交通事故」「転落」「おぼれる」が上位3項目に含まれている。

年齢別では、1～6歳では「交通事故」の割合が最も高くなっているが、0歳では「窒息」の割合が最も高くなっている。また、0～4歳では「転落」、年齢が高くなるにつれて「おぼれる」の割合も高くなっている。

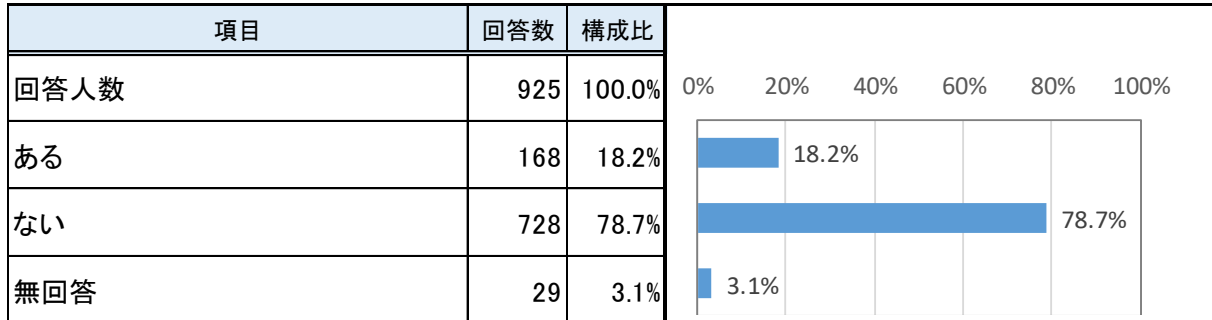
項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	470	—	444	—	9	—	2	—
交通事故	767	82.9%	389	82.8%	368	82.9%	8	88.9%	2	100.0%
転倒	299	32.3%	142	30.2%	153	34.5%	4	44.4%	0	0.0%
転落	496	53.6%	262	55.7%	226	50.9%	6	66.7%	2	100.0%
おぼれる	402	43.5%	195	41.5%	204	45.9%	2	22.2%	1	50.0%
やけど	338	36.5%	169	36.0%	167	37.6%	1	11.1%	1	50.0%
窒息	320	34.6%	165	35.1%	151	34.0%	4	44.4%	0	0.0%
中毒	44	4.8%	21	4.5%	21	4.7%	2	22.2%	0	0.0%
その他	6	0.6%	2	0.4%	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	190	—	131	—	127	—	119	—	144	—	139	—	72	—	3	—
交通事故	767	82.9%	102	53.7%	99	75.6%	110	86.6%	108	90.8%	137	95.1%	138	99.3%	70	97.2%	3	100.0%
転倒	299	32.3%	68	35.8%	54	41.2%	51	40.2%	43	36.1%	44	30.6%	25	18.0%	14	19.4%	0	0.0%
転落	496	53.6%	125	65.8%	79	60.3%	62	48.8%	70	58.8%	74	51.4%	54	38.8%	30	41.7%	2	66.7%
おぼれる	402	43.5%	66	34.7%	55	42.0%	57	44.9%	50	42.0%	69	47.9%	71	51.1%	32	44.4%	2	66.7%
やけど	338	36.5%	50	26.3%	50	38.2%	51	40.2%	41	34.5%	52	36.1%	59	42.4%	33	45.8%	2	66.7%
窒息	320	34.6%	127	66.8%	50	38.2%	33	26.0%	29	24.4%	30	20.8%	35	25.2%	16	22.2%	0	0.0%
中毒	44	4.8%	11	5.8%	4	3.1%	6	4.7%	7	5.9%	8	5.6%	5	3.6%	3	4.2%	0	0.0%
その他	6	0.6%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.4%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%

【乳幼児】

問7 対象のお子さんは、この1年間に「事故やけが」の経験がありますか。この場合の「事故やけが」とは、不慮の事故によるけがなどを指します。(1つに○)

子どもの事故やけがの経験の有無については、「ない」が78.7%、「ある」が18.2%となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、1～4歳の「ある」の割合が高く、2歳をピークに年齢が上がるにつれて割合が低くなっている。

性別

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	100.0%	470	100.0%	444	100.0%	9	100.0%	2	100.0%
ある	168	18.2%	92	19.6%	76	17.1%	0	0.0%	0	0.0%
ない	728	78.7%	363	77.2%	355	80.0%	9	100.0%	1	50.0%
無回答	29	3.1%	15	3.2%	13	2.9%	0	0.0%	1	50.0%

年齢別

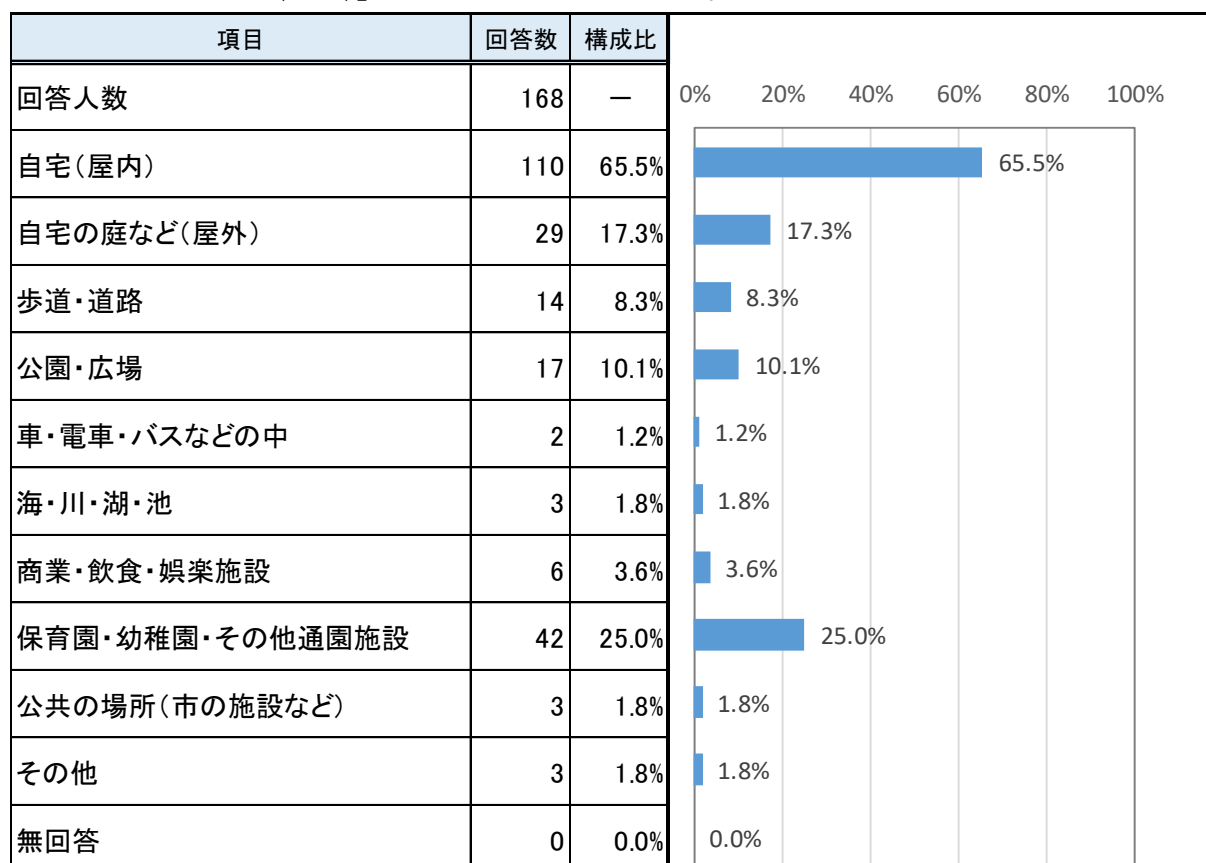
項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	100.0%	190	100.0%	131	100.0%	127	100.0%	119	100.0%	144	100.0%	139	100.0%	72	100.0%	3	100.0%
ある	168	18.2%	18	9.5%	27	20.6%	33	26.0%	27	22.7%	30	20.8%	24	17.3%	9	12.5%	0	0.0%
ない	728	78.7%	168	88.4%	102	77.9%	90	70.9%	87	73.1%	109	75.7%	108	77.7%	62	86.1%	2	66.7%
無回答	29	3.1%	4	2.1%	2	1.5%	4	3.1%	5	4.2%	5	3.5%	7	5.0%	1	1.4%	1	33.3%

※問7で『1. ある』と回答された方にお聞きします。

問8 対象のお子さんのこの1年間にあった事故やけがの詳細について、回答してください。

ア 事故やけがをした場所（1つに○）

「自宅(屋内)」が65.5%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園・その他通園施設」25.0%、「自宅の庭など(屋外)」17.3%の順となっている。



※問8の回答人数について、問7で「ある」と回答した人に対して、事故やけがの経験が2件以上ある場合は2件分の内容を聞いているため、問7の回答人数とは一致しない。

【乳幼児】

【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

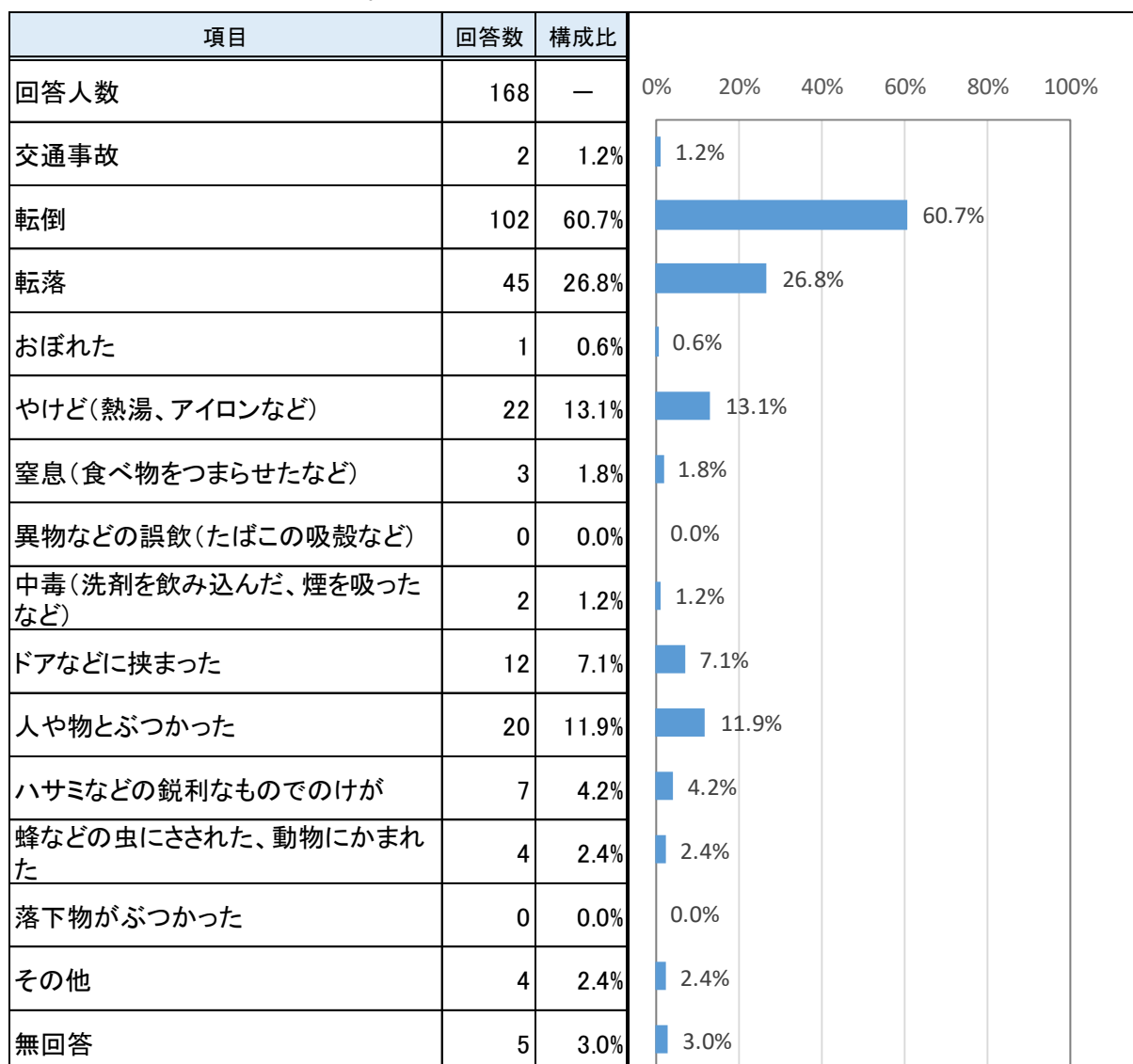
年齢別では、0～3歳では「自宅（屋内）」の割合が、4～6歳では「保育園・幼稚園・その他通園施設」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
自宅(屋内)	110	65.5%	61	48.8%	49	47.1%	0	0.0%	0	0.0%
自宅の庭など(屋外)	29	17.3%	19	15.2%	10	9.6%	0	0.0%	0	0.0%
歩道・道路	14	8.3%	5	4.0%	9	8.7%	0	0.0%	0	0.0%
公園・広場	17	10.1%	7	5.6%	10	9.6%	0	0.0%	0	0.0%
車・電車・バスなどの中	2	1.2%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
海・川・湖・池	3	1.8%	2	1.6%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
商業・飲食・娯楽施設	6	3.6%	3	2.4%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
保育園・幼稚園・その他通園施設	42	25.0%	24	19.2%	18	17.3%	0	0.0%	0	0.0%
公共の場所(市の施設など)	3	1.8%	3	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	1.8%	1	0.8%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
自宅(屋内)	110	65.5%	15	57.7%	22	61.1%	21	52.5%	20	57.1%	16	38.1%	12	32.4%	4	30.8%	0	0.0%
自宅の庭など(屋外)	29	17.3%	1	3.8%	4	11.1%	4	10.0%	4	11.4%	9	21.4%	5	13.5%	2	15.4%	0	0.0%
歩道・道路	14	8.3%	1	3.8%	4	11.1%	2	5.0%	2	5.7%	1	2.4%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
公園・広場	17	10.1%	1	3.8%	3	8.3%	3	7.5%	4	11.4%	2	4.8%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
車・電車・バスなどの中	2	1.2%	1	3.8%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
海・川・湖・池	3	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	2	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
商業・飲食・娯楽施設	6	3.6%	2	7.7%	0	0.0%	4	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
保育園・幼稚園・その他通園施設	42	25.0%	4	15.4%	3	8.3%	3	7.5%	3	8.6%	12	28.6%	12	32.4%	5	38.5%	0	0.0%
公共の場所(市の施設など)	3	1.8%	1	3.8%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	1	2.9%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

イ 事故やけがの種類

「転倒」が60.7%と最も高く、次いで「転落」26.8%、「やけど（熱湯、アイロンなど）」13.1%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、0～2歳の「転落」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

【乳幼児】

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
交通事故	2	1.2%	0	0.0%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
転倒	102	60.7%	56	44.8%	46	44.2%	0	0.0%	0	0.0%
転落	45	26.8%	22	17.6%	23	22.1%	0	0.0%	0	0.0%
おぼれた	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
やけど(熱湯、アイロンなど)	22	13.1%	13	10.4%	9	8.7%	0	0.0%	0	0.0%
窒息(食べ物をつまらせたなど)	3	1.8%	2	1.6%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
異物などの誤飲(たばこの吸殻など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中毒(洗剤を飲み込んだ、煙を吸ったなど)	2	1.2%	1	0.8%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
ドアなどに挟まった	12	7.1%	7	5.6%	5	4.8%	0	0.0%	0	0.0%
人や物とぶつかった	20	11.9%	10	8.0%	10	9.6%	0	0.0%	0	0.0%
ハサミなどの鋭利なものでのけが	7	4.2%	4	3.2%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%
蜂などの虫にさされた、動物にかまれた	4	2.4%	4	3.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
落下物がぶつかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	2.4%	2	1.6%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	3.0%	3	2.4%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
交通事故	2	1.2%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
転倒	102	60.7%	8	30.8%	16	44.4%	14	35.0%	16	45.7%	21	50.0%	19	51.4%	8	61.5%	0	0.0%
転落	45	26.8%	8	30.8%	8	22.2%	11	27.5%	6	17.1%	8	19.0%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
おぼれた	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
やけど(熱湯、アイロンなど)	22	13.1%	2	7.7%	1	2.8%	5	12.5%	5	14.3%	5	11.9%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
窒息(食べ物をつまらせたなど)	3	1.8%	1	3.8%	1	2.8%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
異物などの誤飲(たばこの吸殻など)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中毒(洗剤を飲み込んだ、煙を吸ったなど)	2	1.2%	1	3.8%	0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ドアなどに挟まった	12	7.1%	1	3.8%	3	8.3%	2	5.0%	2	5.7%	1	2.4%	3	8.1%	0	0.0%	0	0.0%
人や物とぶつかった	20	11.9%	0	0.0%	4	11.1%	5	12.5%	2	5.7%	5	11.9%	3	8.1%	1	7.7%	0	0.0%
ハサミなどの鋭利なものでのけが	7	4.2%	4	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	2	15.4%	0	0.0%
蜂などの虫にさされた、動物にかまれた	4	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.4%	2	5.4%	0	0.0%	0	0.0%
落下物がぶつかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	2.4%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	3.0%	0	0.0%	2	5.6%	1	2.5%	1	2.9%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

ウ 医療機関の受診

「家庭などでの応急処置で済んだ」が75.6%と最も高く、次いで「医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった」33.9%、「医療機関を受診し、入院・通院した(している)」18.5%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	168	—
家庭などでの応急処置で済んだ	127	75.6%
救急車で搬送されたが、入院・通院の必要はなかった	3	1.8%
救急車で搬送され、入院・通院した(している)	1	0.6%
医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった	57	33.9%
医療機関を受診し、入院・通院した(している)	31	18.5%
その他	4	2.4%
無回答	6	3.6%

【乳幼児】

【属性別特徴】

性別では、男児の「医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった」の割合が女児と比較して高くなっている。

年齢別では、すべての年齢で「家庭などでの応急処置で済んだ」の割合が最も高くなっている。また、2歳、4歳の「医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
家庭などでの応急処置で済んだ	127	75.6%	66	52.8%	61	58.7%	0	0.0%	0	0.0%
救急車で搬送されたが、入院・通院の必要はなかった	3	1.8%	2	1.6%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
救急車で搬送され、入院・通院した(している)	1	0.6%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった	57	33.9%	35	28.0%	22	21.2%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診し、入院・通院した(している)	31	18.5%	16	12.8%	15	14.4%	0	0.0%	0	0.0%
その他	4	2.4%	2	1.6%	2	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	3	2.4%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
家庭などでの応急処置で済んだ	127	75.6%	12	46.2%	25	69.4%	15	37.5%	21	60.0%	20	47.6%	23	62.2%	11	84.6%	0	0.0%
救急車で搬送されたが、入院・通院の必要はなかった	3	1.8%	0	0.0%	1	2.8%	1	2.5%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
救急車で搬送され、入院・通院した(している)	1	0.6%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診したが、入院・通院の必要はなかった	57	33.9%	7	26.9%	8	22.2%	13	32.5%	7	20.0%	15	35.7%	7	18.9%	0	0.0%	0	0.0%
医療機関を受診し、入院・通院した(している)	31	18.5%	6	23.1%	0	0.0%	7	17.5%	5	14.3%	6	14.3%	5	13.5%	2	15.4%	0	0.0%
その他	4	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	0	0.0%	2	5.6%	1	2.5%	1	2.9%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

エ 未然に防ぐことができた可能性

「防ぐことができた」が76.2%と最も高く、次いで「防ぐことはできなかった」29.2%、「わからない」27.4%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	168	—
防ぐことができた	128	76.2%
防ぐことはできなかった	49	29.2%
わからない	46	27.4%
無回答	6	3.6%

【属性別特徴】

性別では、女兒の「防ぐことはできなかった」の割合が男児より高くなっている。

年齢別では、すべての年齢で「防ぐことができた」の割合が最も高くなっており、3歳、5歳、6歳では「防ぐことはできなかった」の割合も他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女兒		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	125	—	104	—	0	—	0	—
防ぐことができた	128	76.2%	68	54.4%	60	57.7%	0	0.0%	0	0.0%
防ぐことはできなかった	49	29.2%	24	19.2%	25	24.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	46	27.4%	30	24.0%	16	15.4%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	3	2.4%	3	2.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	168	—	26	—	36	—	40	—	35	—	42	—	37	—	13	—	0	—
防ぐことができた	128	76.2%	23	88.5%	23	63.9%	23	57.5%	18	51.4%	22	52.4%	13	35.1%	6	46.2%	0	0.0%
防ぐことはできなかった	49	29.2%	2	7.7%	8	22.2%	4	10.0%	11	31.4%	8	19.0%	11	29.7%	5	38.5%	0	0.0%
わからない	46	27.4%	1	3.8%	3	8.3%	12	30.0%	5	14.3%	11	26.2%	12	32.4%	2	15.4%	0	0.0%
無回答	6	3.6%	0	0.0%	2	5.6%	1	2.5%	1	2.9%	1	2.4%	1	2.7%	0	0.0%	0	0.0%

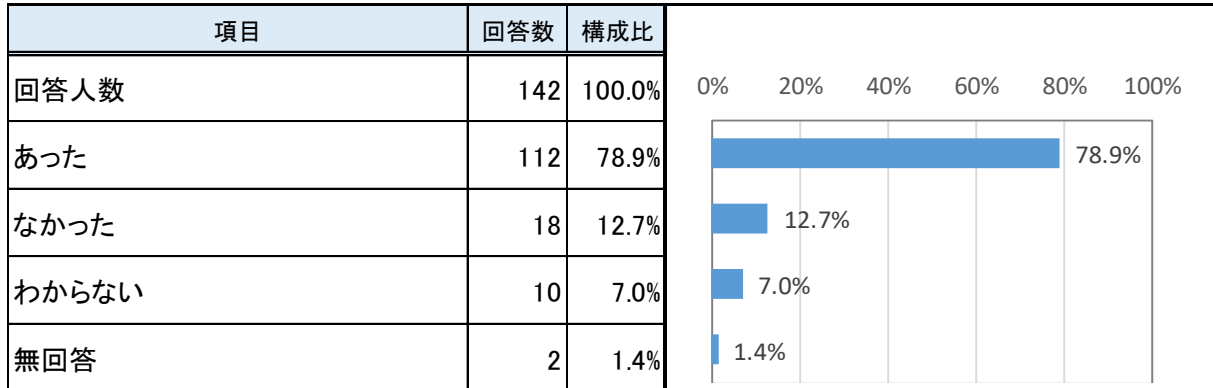
【乳幼児】

※問8の『イ 事故やけがの種類』で『2. 転倒』、『3. 転落』、『4. おぼれた』、『5. やけど』、『6. 窒息』のいずれかに回答された方にお聞きします。

問8-1 問8の事故やけがの後、あなたは対象のお子さんに対する「考え方や行動の変化」はありましたか。(ア・イそれぞれ1つに○)

ア 考え方の変化

「あった」が78.9%と最も高く、次いで「なかった」12.7%、「わからない」7.0%の順となっている。



【属性別特徴】

年齢別では、すべての年齢で「あった」の割合が最も高くなっている。また、「なかった」の割合は3歳から年齢が上がるにつれて高くなっている。

年齢別

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	142	100.0%	15	100.0%	22	100.0%	27	100.0%	24	100.0%	27	100.0%	19	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
あった	112	78.9%	14	93.3%	19	86.4%	24	88.9%	19	79.2%	20	74.1%	12	63.2%	4	50.0%	0	0.0%
なかった	18	12.7%	1	6.7%	2	9.1%	0	0.0%	3	12.5%	4	14.8%	5	26.3%	3	37.5%	0	0.0%
わからない	10	7.0%	0	0.0%	1	4.5%	2	7.4%	2	8.3%	2	7.4%	2	10.5%	1	12.5%	0	0.0%
無回答	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

イ 行動の変化

「あった」が79.6%と最も高く、次いで「なかった」11.3%、「わからない」7.7%の順となっている。

項目	回答数	構成比
回答人数	142	100.0%
あった	113	79.6%
なかった	16	11.3%
わからない	11	7.7%
無回答	2	1.4%

【属性別特徴】

年齢別では、すべての年齢で「あった」の割合が最も高くなっている。また、「なかった」の割合は3歳から年齢が上がるにつれて高くなっている。

年齢別

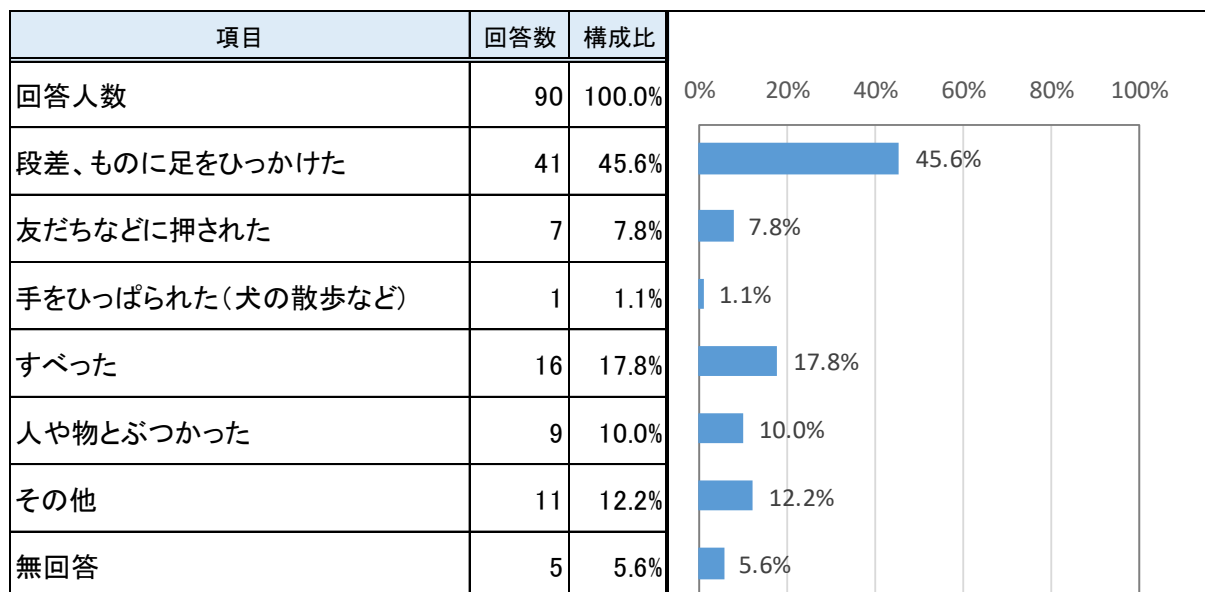
項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	142	100.0%	15	100.0%	22	100.0%	27	100.0%	24	100.0%	27	100.0%	19	100.0%	8	100.0%	0	0.0%
あった	113	79.6%	14	93.3%	19	86.4%	25	92.6%	20	83.3%	19	70.4%	12	63.2%	4	50.0%	0	0.0%
なかった	16	11.3%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%	1	4.2%	5	18.5%	5	26.3%	3	37.5%	0	0.0%
わからない	11	7.7%	0	0.0%	1	4.5%	1	3.7%	3	12.5%	3	11.1%	2	10.5%	1	12.5%	0	0.0%
無回答	2	1.4%	1	6.7%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

問8の『イ 事故やけがの種類』で『2. 転倒』と回答された方にお聞きします。

問8-2 転倒の原因（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『2. 転倒』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

子どもの転倒の原因については、「段差、ものに足をひっかけた」が45.6%と最も高く、次いで「すべった」17.8%、「その他」12.2%の順となっている。

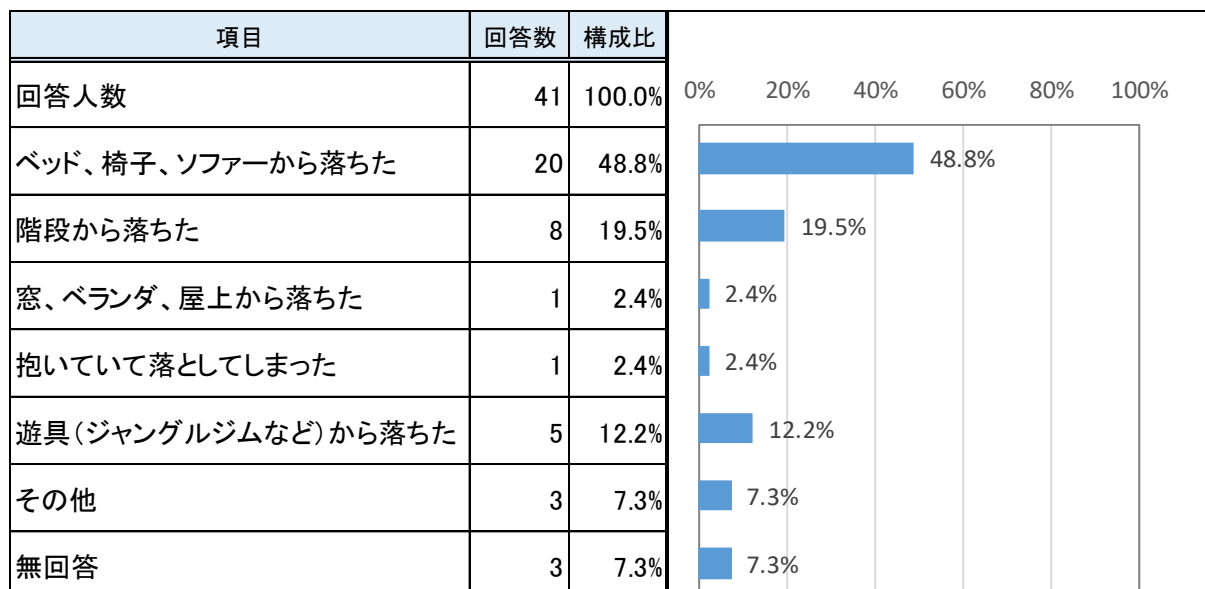


問8の『イ 事故やけがの種類』で『3. 転落』と回答された方にお聞きします。

問8-3 転落の原因（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『3. 転落』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

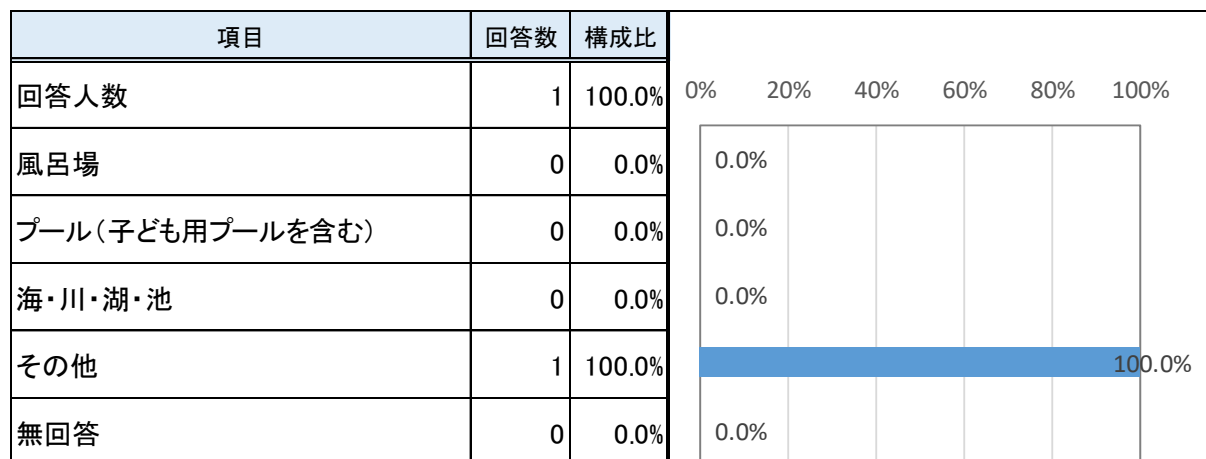
子どもの転落の原因については、「ベッド、椅子、ソファから落ちた」が48.8%と最も高く、次いで「階段から落ちた」19.5%、「遊具（ジャングルジムなど）から落ちた」12.2%の順となっている。



問8の『イ 事故やけがの種類』で『4. おぼれた』と回答された方にお聞きします。

問8-4 おぼれた場所（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『4. おぼれた』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

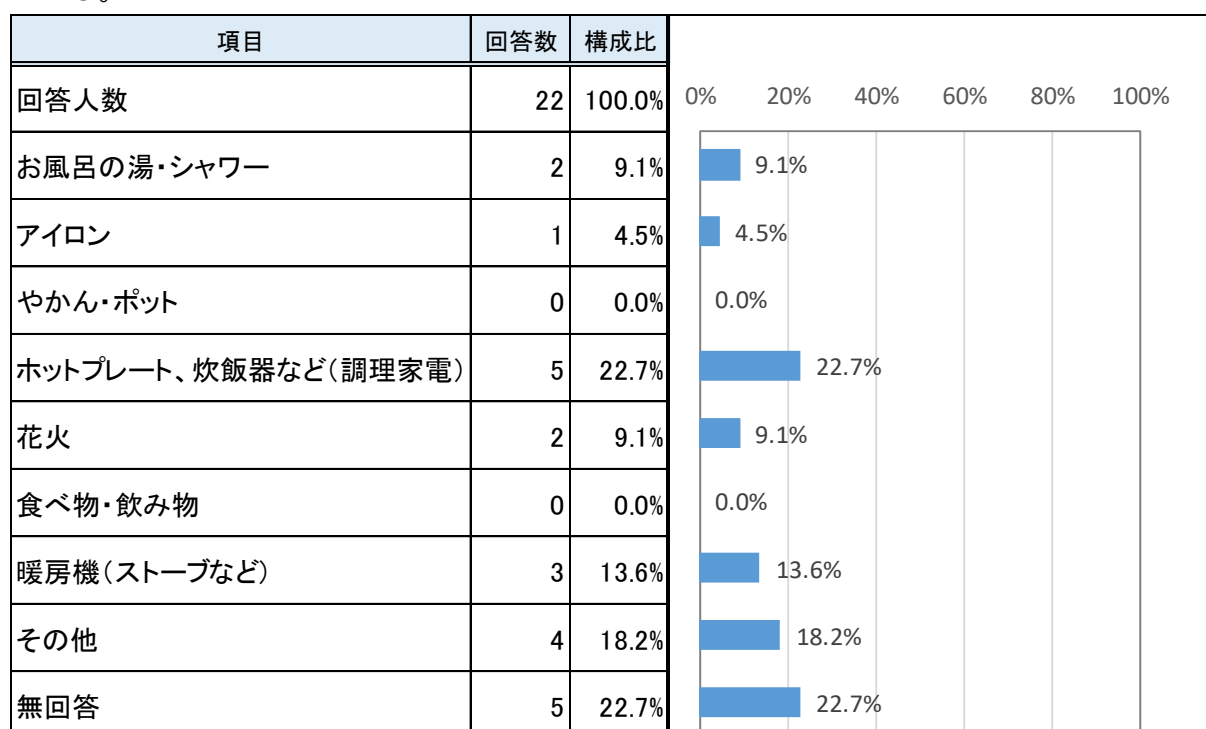


問8の『イ 事故やけがの種類』で『5. やけど』と回答された方にお聞きします。

問8-5 やけどの原因（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『5. やけど』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

子どものやけどの原因については、「ホットプレート、炊飯器など(調理家電)」が22.7%と最も高く、次いで「その他」18.2%、「暖房機(ストーブなど)」13.6%の順となっている。



問8の『イ 事故やけがの種類』で『6. 窒息』と回答された方にお聞きします。

問8-6 窒息の原因・状況（1つに○）

（※問8で1件目と2件目のどちらも『6. 窒息』と回答された場合は、1件目のものについて回答してください。）

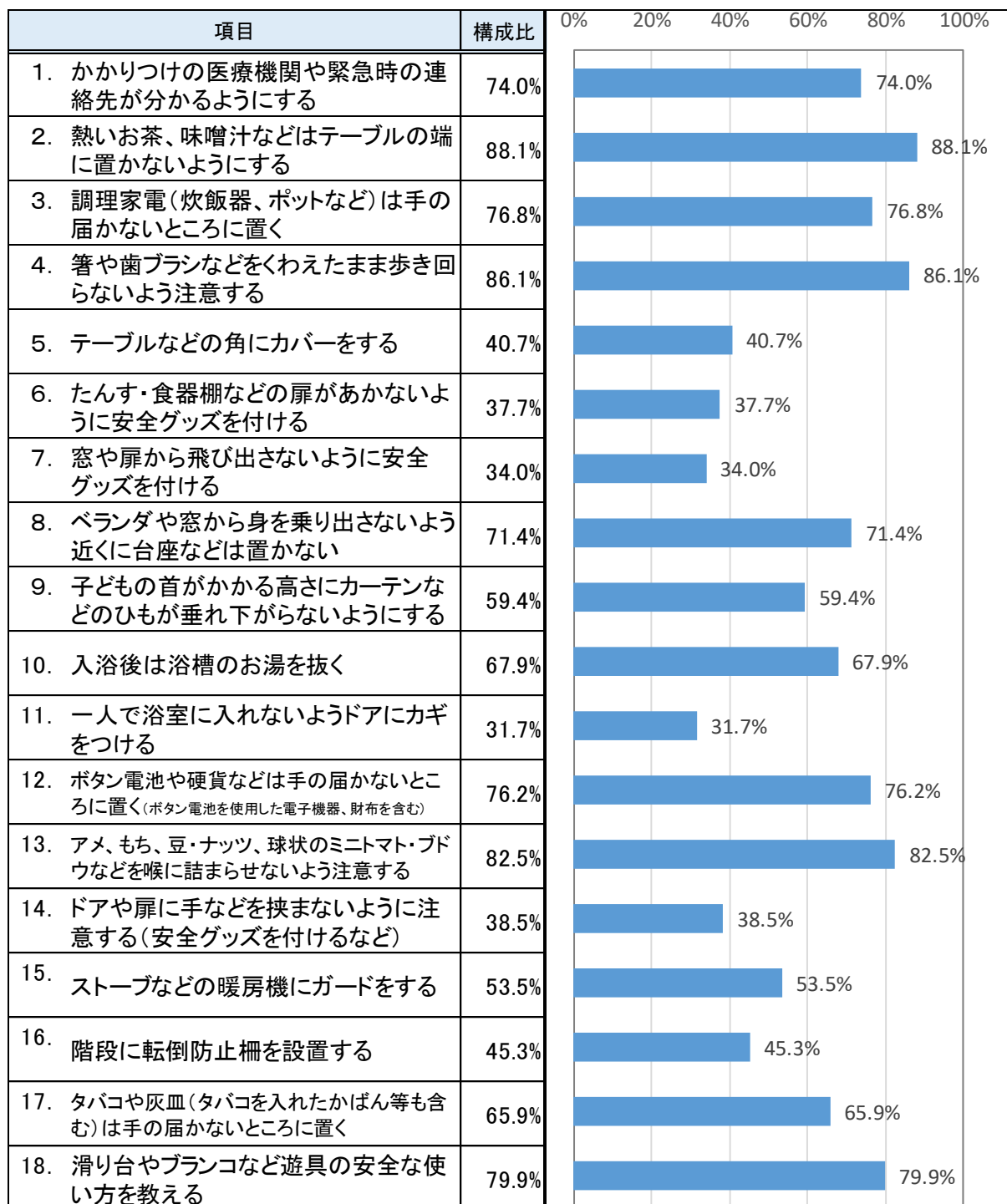
項目	回答数	構成比
回答人数	3	100.0%
食べ物をつまらせた	2	66.7%
手元にあったもの（おもちゃ、ボタンなど）を口に入れてしまい、つまらせた	1	33.3%
おう吐物が鼻・口をふさいだ	0	0.0%
うつぶせ寝	0	0.0%
ビニール袋等を頭にかぶった・かぶされた	0	0.0%
添い寝で、親の腕等が鼻・口をふさいだ	0	0.0%
紐（ブラインドの紐やベルトなど）が首にまきついた	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%

項目	構成比
食べ物をつまらせた	66.7%
手元にあったもの（おもちゃ、ボタンなど）を口に入れてしまい、つまらせた	33.3%
おう吐物が鼻・口をふさいだ	0.0%
うつぶせ寝	0.0%
ビニール袋等を頭にかぶった・かぶされた	0.0%
添い寝で、親の腕等が鼻・口をふさいだ	0.0%
紐（ブラインドの紐やベルトなど）が首にまきついた	0.0%
その他	0.0%
無回答	0.0%

問9 あなたの家庭内における子どもの安全対策についてお聞きします。次の対策がそれぞれ必要だと思いますか。また、実際にその対策をとっていますか。(1～18の項目ごとにア・イそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○)

(必要だと思い、対策をとっている)

「熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする」が88.1%と最も高く、次いで「箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する」86.1%、「アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する」82.5%の順となっている。



【乳幼児】

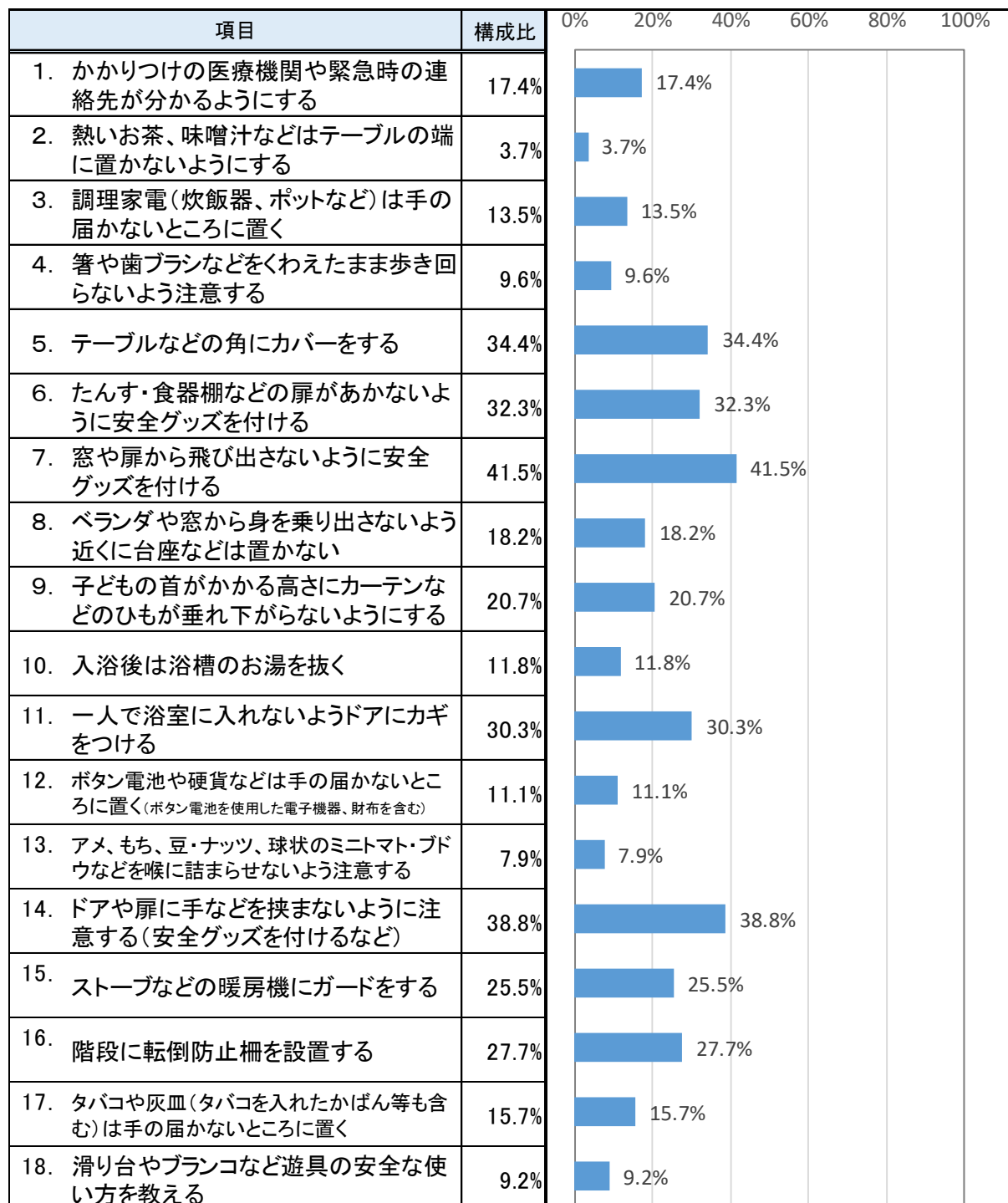
【属性別特徴】

年代別では、0～3歳では「熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする」の割合が最も高く、4～6歳では「箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する」の割合が最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	74.0%	73.9%	73.0%	77.0%	79.5%	75.9%	68.9%	67.6%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	88.1%	87.0%	93.6%	90.2%	94.0%	86.5%	82.2%	83.1%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	76.8%	83.7%	81.6%	78.7%	80.3%	68.8%	70.4%	69.0%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	86.1%	81.9%	88.9%	84.4%	87.1%	90.1%	86.6%	88.7%
5. テーブルなどの角にカバーをする	40.7%	42.4%	54.8%	42.6%	41.4%	34.8%	34.3%	32.4%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	37.7%	37.0%	61.1%	41.8%	34.2%	34.0%	23.1%	32.4%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	34.0%	29.3%	48.4%	38.5%	37.6%	34.0%	26.1%	23.9%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	71.4%	67.9%	70.6%	72.1%	77.8%	72.3%	70.9%	70.4%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	59.4%	53.3%	65.1%	66.4%	65.8%	56.7%	58.6%	49.3%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	67.9%	69.0%	70.6%	69.4%	77.8%	63.3%	63.0%	60.6%
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	31.7%	32.1%	39.7%	33.9%	34.2%	31.4%	27.1%	21.1%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	76.2%	78.3%	92.0%	81.7%	83.8%	68.1%	65.9%	59.2%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する	82.5%	76.1%	90.5%	89.3%	87.2%	79.3%	79.3%	78.9%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	38.5%	37.7%	46.8%	40.2%	41.4%	39.0%	32.6%	29.6%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	53.5%	48.1%	63.5%	55.0%	59.8%	55.4%	48.9%	47.9%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	45.3%	45.6%	59.2%	53.3%	50.9%	40.0%	34.1%	32.4%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	65.9%	64.8%	75.2%	70.2%	72.8%	62.5%	58.3%	68.6%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	79.9%	64.1%	83.3%	84.4%	87.2%	83.0%	81.5%	84.5%

(必要だともうが、対策をとっていない)

「窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける」が41.5%と最も高く、次いで「ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)」38.8%、「テーブルなどの角にカバーをする」34.4%の順となっている。



【乳幼児】

【属性別特徴】

年齢別では、0歳、2～4歳、6歳では「窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける」、1歳、5歳では「ドアや扉に手などを挟まないように注意する（安全グッズを付けるなど）」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	17.4%	16.3%	19.0%	17.2%	12.8%	17.7%	19.3%	19.7%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	3.7%	4.3%	3.2%	4.1%	1.7%	3.5%	3.7%	5.6%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	13.5%	12.0%	12.0%	16.4%	10.3%	16.3%	13.3%	15.5%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	9.6%	11.5%	6.3%	13.1%	9.5%	8.5%	9.0%	8.5%
5. テーブルなどの角にカバーをする	34.4%	34.8%	29.4%	35.2%	37.9%	36.9%	31.3%	35.2%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	32.3%	37.0%	23.0%	32.8%	36.8%	31.9%	31.3%	29.6%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	41.5%	48.9%	36.5%	45.3%	39.3%	41.8%	30.6%	52.1%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	18.2%	22.3%	20.6%	18.9%	12.8%	16.3%	15.7%	21.1%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	20.7%	26.1%	18.3%	18.9%	16.2%	22.0%	15.8%	29.6%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	11.8%	12.5%	11.1%	10.7%	9.4%	14.4%	13.3%	9.9%
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	30.3%	31.0%	30.2%	36.4%	30.8%	29.3%	21.8%	35.2%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	11.1%	10.9%	5.6%	9.2%	8.5%	16.3%	11.1%	19.7%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する	7.9%	15.8%	3.2%	3.3%	5.1%	5.7%	6.7%	15.5%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	38.8%	42.1%	38.9%	39.3%	37.1%	36.9%	33.3%	46.5%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	25.5%	28.7%	19.8%	21.7%	23.1%	26.6%	27.1%	35.2%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	27.7%	31.9%	23.2%	25.8%	25.0%	28.6%	25.2%	38.0%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	15.7%	18.1%	12.8%	16.5%	13.2%	16.9%	16.7%	17.1%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	9.2%	22.3%	7.9%	4.1%	3.4%	7.1%	6.7%	5.6%

(必要だと思わないが、対策をとっている)

「ストーブなどの暖房機にガードをする」が3.7%と最も高く、次いで「入浴後は浴槽のお湯を抜く」3.6%、「熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする」「タバコや灰皿（タバコを入れたかばん等も含む）は手の届かないところに置く」3.1%の順となっている。

項目	構成比	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	2.3%	2.3%					
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	3.1%	3.1%					
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	2.2%	2.2%					
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	1.3%	1.3%					
5. テーブルなどの角にカバーをする	1.9%	1.9%					
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	2.7%	2.7%					
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	2.2%	2.2%					
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	2.2%	2.2%					
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	3.0%	3.0%					
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	3.6%	3.6%					
11. 一人で浴室に入れないようドアにカギをつける	2.4%	2.4%					
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	2.1%	2.1%					
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないよう注意する	1.9%	1.9%					
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	2.8%	2.8%					
15. ストーブなどの暖房機にガードをする	3.7%	3.7%					
16. 階段に転倒防止柵を設置する	2.1%	2.1%					
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	3.1%	3.1%					
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	2.4%	2.4%					

【乳幼児】

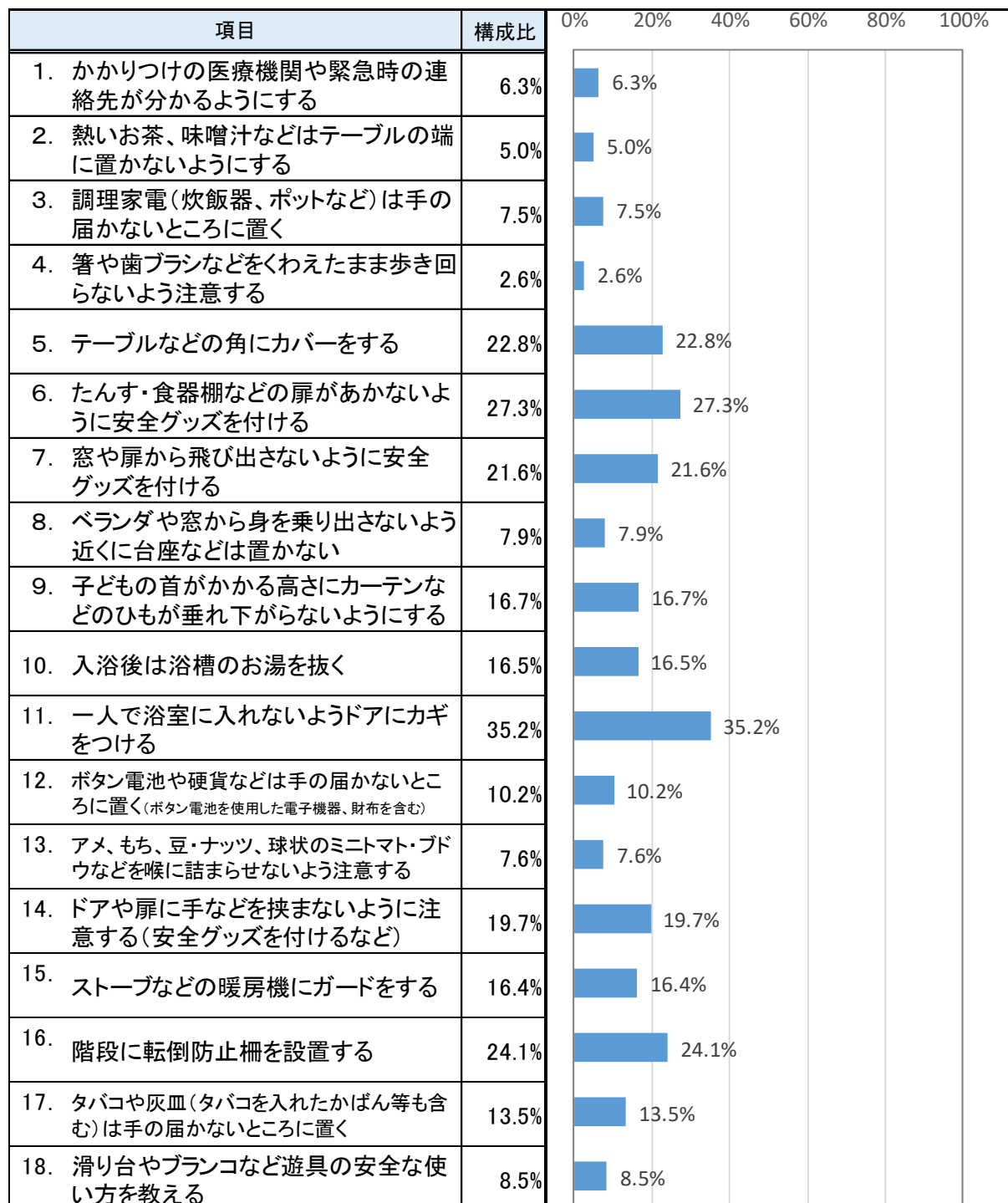
【属性別特徴】

年齢別では、0歳では「一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける」、2歳では「入浴後は浴槽のお湯を抜く」、4歳、6歳では「タバコや灰皿（タバコを入れたかばん等も含む）は手の届かないところに置く」の割合がそれぞれ最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	2.3%	3.8%	3.2%	0.8%	2.6%	0.7%	1.5%	4.2%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	3.1%	3.8%	1.6%	4.1%	0.9%	3.5%	4.4%	2.8%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	2.2%	1.1%	1.6%	2.5%	0.9%	4.3%	3.0%	2.8%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	1.3%	2.2%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	2.2%	1.4%
5. テーブルなどの角にカバーをする	1.9%	2.2%	2.4%	0.8%	0.9%	2.1%	3.0%	1.4%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	2.7%	3.8%	4.0%	1.6%	0.9%	3.5%	1.5%	2.8%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	2.2%	3.3%	1.6%	0.9%	2.6%	1.4%	3.0%	2.8%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	2.2%	1.6%	2.4%	1.6%	0.9%	2.1%	3.0%	5.6%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	3.0%	4.9%	4.0%	4.1%	0.0%	2.1%	1.5%	4.2%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	3.6%	3.3%	4.8%	5.0%	4.3%	2.9%	1.5%	4.2%
11. 一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける	2.4%	5.4%	1.6%	1.7%	4.3%	0.7%	1.5%	0.0%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	2.1%	2.2%	0.8%	2.5%	0.9%	2.1%	3.7%	2.8%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないように注意する	1.9%	2.2%	1.6%	2.5%	0.0%	2.1%	3.0%	1.4%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	2.8%	1.6%	3.2%	2.5%	1.7%	3.5%	4.4%	2.8%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	3.7%	3.9%	4.8%	1.7%	2.6%	4.3%	3.8%	5.6%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	2.1%	0.5%	1.6%	1.7%	4.3%	3.6%	1.5%	2.8%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	3.1%	0.5%	2.4%	2.5%	3.5%	5.9%	3.8%	5.7%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	2.4%	0.5%	1.6%	3.3%	1.7%	4.3%	4.4%	1.4%

(必要だと思わないし、対策もとっていない)

「一人で浴室に入れないうドアにカギをつける」が35.2%と最も高く、次いで「たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける」27.3%、「階段に転倒防止柵を設置する」24.1%の順となっている。



【乳幼児】

【属性別特徴】

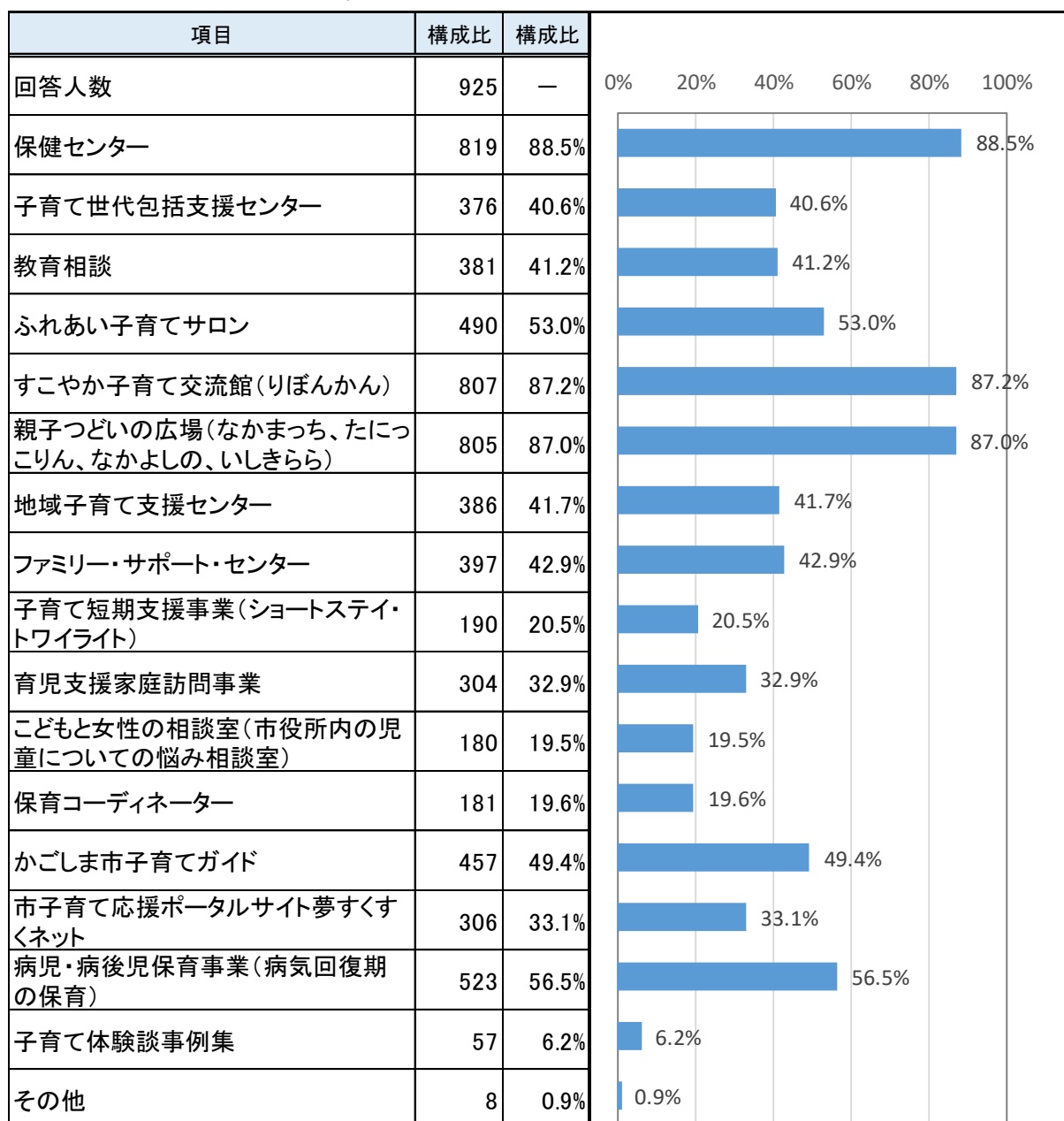
年齢別では、全年齢で「一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける」の割合が最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
1. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先が分かるようにする	6.3%	6.0%	4.8%	4.9%	5.1%	5.7%	10.4%	8.5%
2. 熱いお茶、味噌汁などはテーブルの端に置かないようにする	5.0%	4.9%	1.6%	1.6%	3.4%	6.4%	9.6%	8.5%
3. 調理家電(炊飯器、ポットなど)は手の届かないところに置く	7.5%	3.3%	4.8%	2.5%	8.5%	10.6%	13.3%	12.7%
4. 箸や歯ブラシなどをくわえたまま歩き回らないよう注意する	2.6%	4.4%	3.2%	0.8%	3.4%	1.4%	2.2%	1.4%
5. テーブルなどの角にカバーをする	22.8%	20.7%	13.5%	21.3%	19.8%	26.2%	31.3%	31.0%
6. たんす・食器棚などの扉があかないように安全グッズを付ける	27.3%	22.3%	11.9%	23.8%	28.2%	30.5%	44.0%	35.2%
7. 窓や扉から飛び出さないように安全グッズを付ける	21.6%	18.5%	13.5%	15.4%	20.5%	22.7%	40.3%	21.1%
8. ベランダや窓から身を乗り出さないよう近くに台座などは置かない	7.9%	8.2%	6.3%	7.4%	8.5%	9.2%	10.4%	2.8%
9. 子どもの首がかかる高さにカーテンなどのひもが垂れ下がらないようにする	16.7%	15.8%	12.7%	10.7%	17.9%	19.1%	24.1%	16.9%
10. 入浴後は浴槽のお湯を抜く	16.5%	15.2%	13.5%	14.9%	8.5%	19.4%	22.2%	25.4%
11. 一人で浴室に入れられないようドアにカギをつける	35.2%	31.5%	28.6%	28.1%	30.8%	38.6%	49.6%	43.7%
12. ボタン電池や硬貨などは手の届かないところに置く(ボタン電池を使用した電子機器、財布を含む)	10.2%	8.7%	1.6%	6.7%	6.8%	13.5%	19.3%	18.3%
13. アメ、もち、豆・ナッツ、球状のミニトマト・ブドウなどを喉に詰まらせないように注意する	7.6%	6.0%	4.8%	4.9%	7.7%	12.9%	11.1%	4.2%
14. ドアや扉に手などを挟まないように注意する(安全グッズを付けるなど)	19.7%	18.6%	11.1%	18.0%	19.8%	20.6%	29.6%	21.1%
15. ストープなどの暖房機にガードをする	16.4%	19.3%	11.9%	21.7%	14.5%	13.7%	20.3%	11.3%
16. 階段に転倒防止柵を設置する	24.1%	22.0%	16.0%	19.2%	19.8%	27.9%	39.3%	26.8%
17. タバコや灰皿(タバコを入れたかばん等も含む)は手の届かないところに置く	13.5%	16.5%	9.6%	10.7%	10.5%	14.7%	21.2%	8.6%
18. 滑り台やブランコなど遊具の安全な使い方を教える	8.5%	13.0%	7.1%	8.2%	7.7%	5.7%	7.4%	8.5%

問10 子育てに関する次の施設やサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものをお答えください。(1～17の事業ごとに、ア・イそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

ア 知っている

「保健センター」が88.5%と最も高く、次いで「すこやか子育て交流館(りぼんかん)」87.2%、「親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら)」87.0%の順となっている。



【乳幼児】

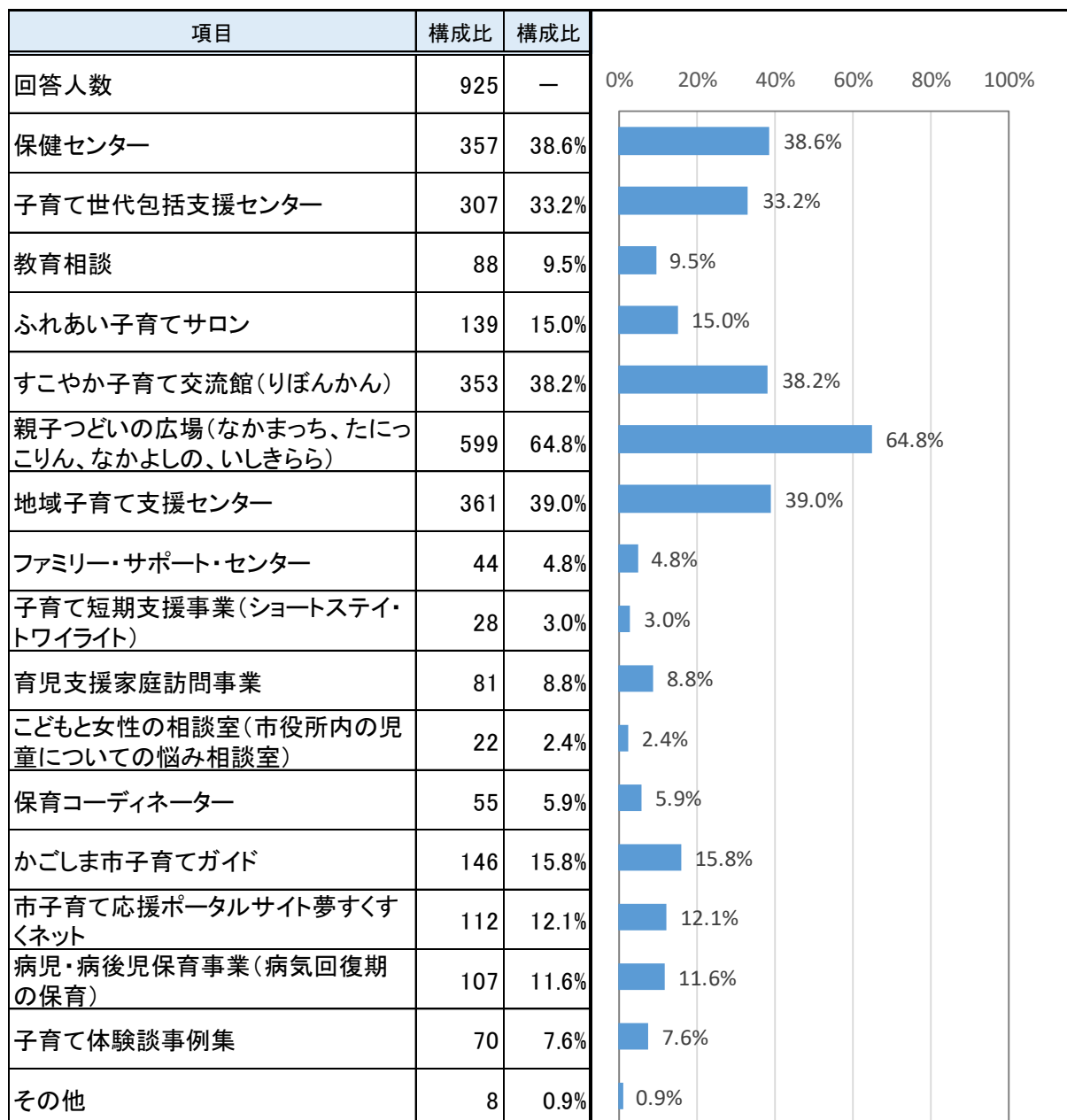
【属性別特徴】

年齢別では、0～2歳では「保健センター」の割合が、3歳では「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」の割合が、4～5歳では「すこやか子育て交流館（りぼんかん）」の割合が最も高くなっている。また、6歳では「すこやか子育て交流館（りぼんかん）」「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」の割合が最も高くなっている。

項目	割合	年齢(1歳刻み)						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
保健センター	88.5%	92.1%	89.3%	88.2%	91.6%	88.2%	82.7%	84.7%
子育て世代包括支援センター	40.6%	43.7%	38.2%	42.5%	45.4%	41.0%	31.7%	40.3%
教育相談	41.2%	35.8%	34.4%	40.2%	39.5%	50.7%	46.8%	43.1%
ふれあい子育てサロン	53.0%	47.9%	48.9%	50.4%	52.9%	61.8%	55.4%	55.6%
すこやか子育て交流館(りぼんかん)	87.2%	81.1%	84.7%	86.6%	91.6%	91.0%	88.5%	91.7%
親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら)	87.0%	83.7%	81.7%	86.6%	93.3%	88.2%	87.8%	91.7%
地域子育て支援センター	41.7%	45.3%	36.6%	43.3%	44.5%	42.4%	37.4%	41.7%
ファミリー・サポート・センター	42.9%	38.9%	30.5%	42.5%	49.6%	47.9%	45.3%	50.0%
子育て短期支援事業(ショートステイ・ツイライト)	20.5%	18.4%	17.6%	16.5%	19.3%	25.7%	23.0%	25.0%
育児支援家庭訪問事業	32.9%	34.2%	33.6%	33.9%	29.4%	34.7%	29.5%	34.7%
こどもと女性の相談室(市役所内の児童についての悩み相談室)	19.5%	17.9%	13.7%	22.0%	18.5%	20.1%	23.7%	20.8%
保育コーディネーター	19.6%	12.6%	24.4%	19.7%	16.8%	22.9%	18.7%	27.8%
かごしま市子育てガイド	49.4%	42.6%	45.0%	52.8%	52.9%	54.2%	50.4%	52.8%
市子育て応援ポータルサイト夢すくすくネット	33.1%	30.5%	32.8%	23.6%	38.7%	36.8%	33.8%	38.9%
病児・病後児保育事業(病気回復期の保育)	56.5%	48.9%	53.4%	59.1%	57.1%	63.9%	55.4%	63.9%
子育て体験談事例集	6.2%	4.2%	5.3%	8.7%	5.9%	7.6%	5.0%	6.9%
その他	0.9%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	1.4%	0.7%	2.8%

イ 利用したことがある

「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」が64.8%と最も高く、次いで「地域子育て支援センター」39.0%、「保健センター」38.6%の順となっている。



【乳幼児】

【属性別特徴】

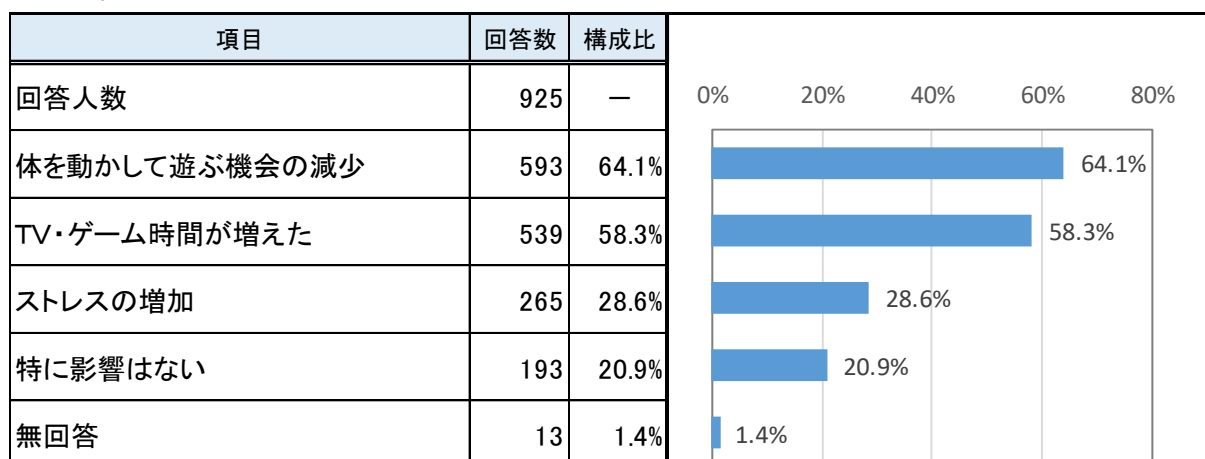
年齢別では、全年齢において「親子つどいの広場（なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら）」の割合が最も高くなっている。

項目	年齢(1歳刻み)							
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
保健センター	38.6%	25.8%	37.4%	42.5%	46.2%	47.2%	39.6%	33.3%
子育て世代包括支援センター	33.2%	33.2%	31.3%	30.7%	39.5%	33.3%	29.5%	37.5%
教育相談	9.5%	6.8%	8.4%	7.9%	10.9%	13.2%	10.1%	9.7%
ふれあい子育てサロン	15.0%	13.2%	9.2%	14.2%	13.4%	22.2%	17.3%	15.3%
すこやか子育て交流館(りぼんかん)	38.2%	22.6%	34.4%	37.0%	41.2%	47.2%	46.0%	48.6%
親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら)	64.8%	52.6%	58.8%	63.8%	72.3%	68.8%	70.5%	77.8%
地域子育て支援センター	39.0%	42.1%	32.8%	37.0%	42.0%	37.5%	37.4%	48.6%
ファミリー・サポート・センター	4.8%	5.3%	4.6%	3.9%	2.5%	5.6%	4.3%	8.3%
子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライト)	3.0%	4.7%	2.3%	1.6%	4.2%	0.7%	1.4%	8.3%
育児支援家庭訪問事業	8.8%	7.4%	9.9%	8.7%	9.2%	9.7%	8.6%	8.3%
こどもと女性の相談室(市役所内の児童についての悩み相談室)	2.4%	3.2%	1.5%	1.6%	3.4%	2.1%	2.2%	2.8%
保育コーディネーター	5.9%	3.2%	9.9%	4.7%	6.7%	6.3%	6.5%	5.6%
かごしま市子育てガイド	15.8%	12.6%	16.0%	18.9%	13.4%	16.7%	17.3%	18.1%
市子育て応援ポータルサイト夢すくすくネット	12.1%	10.5%	12.2%	11.8%	16.0%	12.5%	10.1%	13.9%
病児・病後児保育事業(病気回復期の保育)	11.6%	6.8%	12.2%	10.2%	10.9%	14.6%	14.4%	15.3%
子育て体験談事例集	7.6%	8.4%	4.6%	8.7%	10.1%	6.9%	5.0%	11.1%
その他	0.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	0.7%	4.2%

問 11 対象のお子さん、あなた（保護者）の生活に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、次のような影響はありましたか。（あてはまるものすべてに○）

【対象のお子さん】

お子さんへの影響については、「体を動かして遊ぶ機会の減少」が64.1%と最も高く、次いで「TV・ゲーム時間が増えた」58.3%、「ストレスの増加」28.6%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、0～2歳では「体を動かして遊ぶ機会の減少」の割合が最も高く、3～6歳では「TV・ゲームの時間が増えた」の割合も最も高くなっている。

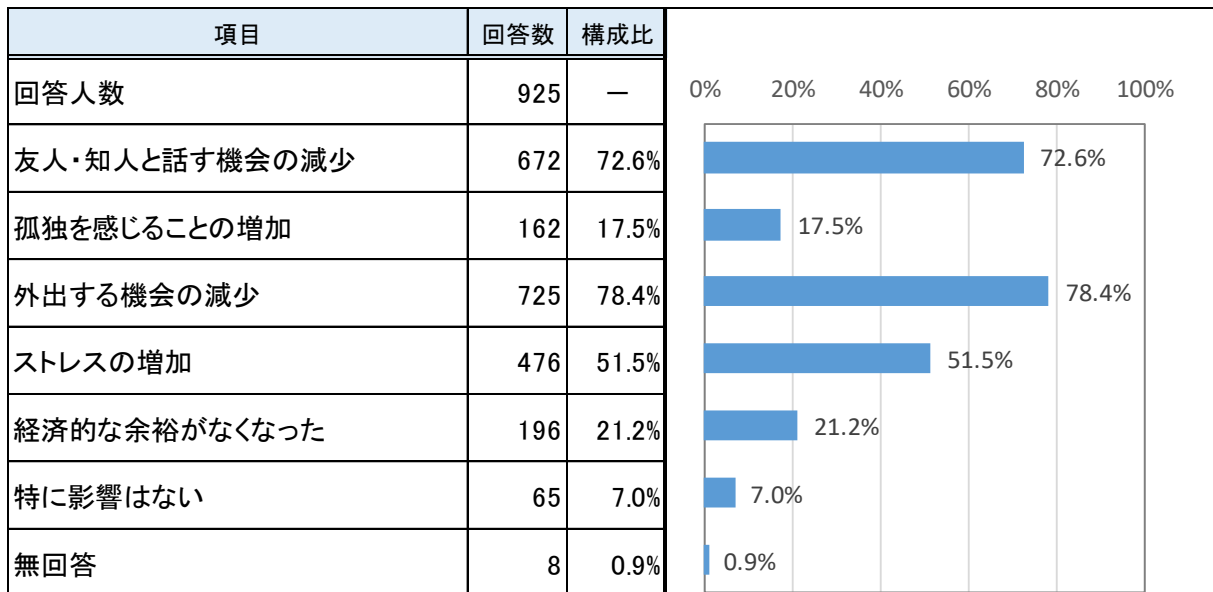
項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	470	—	444	—	9	—	2	—
体を動かして遊ぶ機会の減少	593	64.1%	296	63.0%	290	65.3%	7	77.8%	0	0.0%
TV・ゲームの時間が増えた	539	58.3%	282	60.0%	248	55.9%	7	77.8%	2	100.0%
ストレスの増加	265	28.6%	136	28.9%	126	28.4%	2	22.2%	1	50.0%
特に影響はない	193	20.9%	98	20.9%	94	21.2%	1	11.1%	0	0.0%
無回答	13	1.4%	7	1.5%	6	1.4%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	190	—	131	—	127	—	119	—	144	—	139	—	72	—	3	—
体を動かして遊ぶ機会の減少	593	64.1%	90	47.4%	93	71.0%	84	66.1%	80	67.2%	95	66.0%	95	68.3%	55	76.4%	1	33.3%
TV・ゲームの時間が増えた	539	58.3%	61	32.1%	55	42.0%	76	59.8%	85	71.4%	101	70.1%	99	71.2%	59	81.9%	3	100.0%
ストレスの増加	265	28.6%	40	21.1%	35	26.7%	33	26.0%	35	29.4%	46	31.9%	41	29.5%	34	47.2%	1	33.3%
特に影響はない	193	20.9%	81	42.6%	26	19.8%	20	15.7%	19	16.0%	20	13.9%	25	18.0%	2	2.8%	0	0.0%
無回答	13	1.4%	4	2.1%	0	0.0%	3	2.4%	1	0.8%	2	1.4%	2	1.4%	1	1.4%	0	0.0%

【乳幼児】

【あなた（保護者）】

保護者への影響については、「外出する機会の減少」が78.4%と最も高く、次いで「友人・知人と話す機会の減少」72.6%、「ストレスの増加」51.5%の順となっている。



【属性別特徴】

性別では、大きな差異はみられない。

年齢別では、2～6歳の「経済的な余裕がなくなった」の割合が他の年齢と比較して高くなっている。

項目	回答人数		性別							
			男児		女児		答えたくない		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	925	—	470	—	444	—	9	—	2	—
友人・知人と話す機会の減少	672	72.6%	337	71.7%	326	73.4%	8	88.9%	1	50.0%
孤独を感じることの増加	162	17.5%	73	15.5%	87	19.6%	2	22.2%	0	0.0%
外出する機会の減少	725	78.4%	372	79.1%	348	78.4%	5	55.6%	0	0.0%
ストレスの増加	476	51.5%	250	53.2%	217	48.9%	7	77.8%	2	100.0%
経済的な余裕がなくなった	196	21.2%	93	19.8%	99	22.3%	4	44.4%	0	0.0%
特に影響はない	65	7.0%	33	7.0%	32	7.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	8	0.9%	4	0.9%	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%

項目	回答人数		年齢(1歳刻み)															
			0歳		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
回答人数	925	—	190	—	131	—	127	—	119	—	144	—	139	—	72	—	3	—
友人・知人と話す機会の減少	672	72.6%	146	76.8%	99	75.6%	91	71.7%	86	72.3%	94	65.3%	100	71.9%	54	75.0%	2	66.7%
孤独を感じることの増加	162	17.5%	36	18.9%	24	18.3%	23	18.1%	23	19.3%	26	18.1%	22	15.8%	8	11.1%	0	0.0%
外出する機会の減少	725	78.4%	156	82.1%	107	81.7%	100	78.7%	95	79.8%	105	72.9%	105	75.5%	56	77.8%	1	33.3%
ストレスの増加	476	51.5%	94	49.5%	62	47.3%	61	48.0%	67	56.3%	83	57.6%	64	46.0%	43	59.7%	2	66.7%
経済的な余裕がなくなった	196	21.2%	34	17.9%	22	16.8%	29	22.8%	29	24.4%	34	23.6%	29	20.9%	18	25.0%	1	33.3%
特に影響はない	65	7.0%	14	7.4%	10	7.6%	10	7.9%	6	5.0%	10	6.9%	13	9.4%	2	2.8%	0	0.0%
無回答	8	0.9%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.8%	1	0.8%	2	1.4%	2	1.4%	1	1.4%	0	0.0%